

尿細胞診における紡錘形細胞の意義に関する検討

1. 研究の対象

2015年1月1日から2017年12月31日の期間に尿細胞診を採取された症例

2. 研究目的・方法

目的：

膀胱洗浄液等の自然尿以外の尿細胞診における紡錘形細胞の出現と尿路上皮癌との関係を明らかにし、紡錘形細胞の出現の意義とともに、紡錘形細胞が尿路上皮癌の診断や悪性度の推定に与える影響について検討する。

方法：

組織学的あるいは臨床経過から悪性（尿路上皮癌）あるいは正常・良性の症例を対象として、自然尿以外の尿細胞診（膀胱洗浄尿、カテーテル尿、分腎尿）における長紡錘形細胞、紡錘形細胞の出現の有無、その程度を検討する。その結果から統計学的解析を行い、長紡錘形細胞、紡錘形細胞が悪性（尿路上皮癌）との診断確定にどれだけ関与するかを明らかにする。

研究期間：

岩手医科大学倫理委員会承認後～平成32年3月31日まで。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

研究に用いる試料：

- 1) 2015年1月1日から2017年12月31日に自然尿以外の尿細胞診が採取され、同時期に尿路の病理組織も採取されている症例
- 2) 2015年1月1日から2017年12月31日に自然尿以外の尿細胞診が採取され、その後の尿細胞診や尿路の組織診で悪性腫瘍と診断されていない症例

研究に用いる情報：

現病歴・既往歴の有無を用いる。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。またその場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究代表者／責任者：菅井 有（すがい たもつ）

岩手医科大学医学部病理診断学講座

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

TEL：019-651-5111（内線 3123）

E-mail：tsugai(at)iwate-med.ac.jp

[(at)を@に変更してご利用ください]

研究事務局：肥田野 靖史（ひだの やすふみ）

岩手医科大学医学部病理診断学講座

岩手医科大学附属病院中央臨床検査部

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

TEL：019-651-5111（内線 3610）

E-mail：derby1403(at)yahoo.co.jp

[(at)を@に変更してご利用ください]